

# 認知症は



## 早期診断・早期対応が 何よりも大切です！

病院へ  
かかりたいが  
うまく  
つながらない

介護保険  
サービスへ  
つなげたい

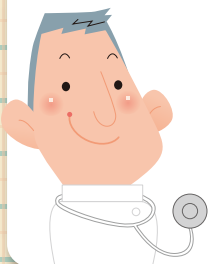
認知症の  
症状がひどくて、  
対応に  
困っている

認知症の  
疑いがあるが  
どう対応したら  
よいのか？

### 認知症初期集中支援チームとは？

医療・介護専門職が、家族等の相談により認知症の人や認知症が疑われる人およびその家族を訪問して、適切な医療、介護の導入や家族への初期の支援を「包括的および集中的」に行うチームです。

藤井寺市では地域包括支援センター内に設置しています。



藤井寺市地域包括支援センター

## 認知症初期集中支援チームとは どのようなことをするの？



自宅に訪問し、本人や家族の支援を行います。

具体的には認知症や認知症の疑いにより、生活上どのようなことが困難か、また家族がどのように困っているかを一緒に確認をして、医療や介護サービスなどにつなぐため、おおむね 6ヶ月を目安に集中的な支援を行います。



## 対象となる人は？

40 歳以上の自宅で生活をしてる認知症の人や認知症が疑われる人で次の ①～③ のいずれかに該当する人。

- ① 認知症の診断を受けていない人  
または治療を中断している人
- ② 適切な医療・介護サービスを受けていない人
- ③ 医療・介護サービスを利用していても、認知症による症状が強く、どのように対応したら良いのか困っている人

## チーム員とは？

認知症の専門医・保健師・看護師・介護福祉士・社会福祉士などの医療、介護、福祉の専門職で構成されています。



# 認知症初期集中支援チーム 支援の流れ

1



まずは藤井寺市地域包括支援センターに相談

2



チーム員が自宅へ訪問

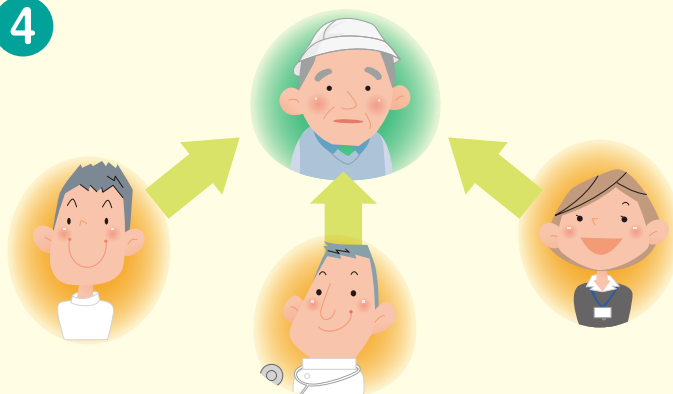
3



チーム員会議の開催

(適切な医療・介護サービスなどにつなげるための支援計画の検討)

4



初期集中支援の開始

5



医療機関やケアマネジャーなどへ引き継ぎ

6



引き継ぎ後のモニタリング

認知症初期集中  
支援チームに  
関する  
お問合わせは…

## 藤井寺市地域包括支援センター

〒583-0035 藤井寺市北岡1丁目2番8号ふれあいセンター  
(社会福祉法人 藤井寺市社会福祉協議会 内)

TEL 072-937-2641

利用日時 (祝日、年末年始を除く)

月曜日～金曜日 午前9:00～午後7:00

FAX 072-937-2643

土曜日 午前9:00～午後5:30

※電話対応は24時間受け付けます。

# 認知症を知ってください！

認知症になっても  
いきいき暮らせる町って  
ええやん！

## 本人は気づいているんやで！

認知症の症状に最初に気づくのは本人です。物忘れがひどく疲れやすくなったり、今まで出来ていた事がうまく出来なくなるなど、何となくおかしいと感じ始めます。認知症になったのではないかと悩みながら誰にも言えずにいる人も。認知症の人は何もわからないのではなく、誰よりも一番心配なのも、苦しいのも、悲しいのも本人です。

## 認知症の人に接する時の心がまえ！

相手の気持ちになる事がやっぱり大切です。相手を傷つけない言葉かけや態度で接する事も、やっぱり大切です。認知症の人は自分の障害を補う『杖』の使い方を覚える事が出来ません。ですから、あなたが『杖』になってもらえたら認知症の人は出来る事がずいぶん増えると思います。心のバリアフリーを目指しましょう。決めつけたり、してあげるのではなく本人の話をよく聴いてみることから始めましょう。

## 早期発見・早期受診がいいんやで！

認知症は、「脳の病気」であり、治療により改善する可能性があります。また認知症だと思っても、別の病気や一時的な症状の場合もあります。認知症はどうせ治らない…と決めつけずに地域包括支援センターや医療機関に相談してみましょう。

## 地域みんなで支える「認知症の本人その家族」

認知症になっても本人と家族が安心して元気に暮らせるように、地域で支える意識やしぐみがあれば、本人や家族はどんなに楽になるでしょうか。誰でも住み慣れた地域、大好きな町、自分の家で暮らしていきたいと思っています。認知症の人と家族への意識と地域とのつながりをひろげて認知症になってもいきいきと暮らせる町を、みんなで作っていきましょう。

## 認知症ってなんだろう？

認知症とは、いろいろな原因で脳内の神経細胞が破壊され、生活する上で支障が出るくらいまで認知機能が低下している状態の事です。65歳以上の高齢者のうち認知症を発症している人は462万人と推計されており、なんと2025年には認知症と診断される人は高齢者の約5人に1人に達すると言われています。さらに認知症予備軍と言われるMCI（軽度認知障害）の人も高齢者全体の10%以上を占めこの半数が5年間で認知症へと進行すると言われています。もしあなたやあなたの大切な人が認知症になったら…そのとき前向きに受け入れられるように今から認知症についての正しい知識を持つことが大切です。

## そうは言っても家族も大変やで！

周囲が気づかない、いろんな苦勞が家族に起きてきます。介護は長い期間にわたる事があり、家族だけで介護をしようとするとうる生活がもたなくなります。介護保険制度やその他相談機関等を利用しながら、無理のない介護を続ける事が、本人にとっても家族にとっても大切になります。周囲の人も家族のがんばりを応援し、うまくサービスを使えるように声かけを。家族の会<sup>(※)</sup>などへの参加もいいですよ。

(※) 藤井寺市介護者家族の会

## 「NICE! やまびこ」

いろいろな気持ちと向き合いながら、介護をしている人の、ホッと一息つける場所になりたいと思っています。介護を受けている認知症の人も参加できますのでご一緒にどうですか？ボランティアや専門職、介護経験者も参加していますが、やっぱり同じ立場の人と話が出来るっていいですよ。男性も参加されています。